

新潟県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を受託

「平成27年度 第1回新潟県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修」を新潟県から受託し、6月23、24日と特別養護老人ホームこころの杜（南魚沼市）にて開講し、27名の方が受講されました。

昨年は同じく新潟県から認知症介護実践者研修を受託し、当法人では53名の方が修了しました。将来の指導者となり得る人材を輩出でき、認知症ケアの先駆的实践者としての評価をいただいています。今年も9月7日より同研修を開講いたします。



研修が無事終了し、全員揃って記念撮影。 皆さんいい笑顔です。



アイスブレイクでは笑い声がたえませんでした。



グループ討議では活発に意見交換がされました。



修了証書授与



苗場福祉会の運営方針について

苗場福祉会は本年度設立23年目を迎えます。

施設数は19、職員数は1,000名を超え大きな法人に成長しました。

今年度は介護報酬改定などもあり、これまでの方法や慣例に捉われず変革を厭わない体質を作っていくことを組織運営の基本と捉えています。

当法人では2015年度の運営基本方針として、法人の特性を活かす3つの方策とそれを支える7つの施策を掲げています。

1. 認知症ケアの推進

- ①交換研修の実施、他者評価の活用により、ケアの見直しを図ります。
- ②認知症介護実践者研修の開催
- ③小規模多機能型サービス計画作成等担当者研修の開催
- ④認知症サポーター養成講座の積極的な開催



2. 看取りケアの推進

- ①介護老人福祉施設、介護老人保健施設のみならず、グループホームにおいても看取りを行える体制づくりをします。

3. 資格取得支援

- ①3年を目途に法人全体で介護福祉士資格取得率60%を目指します。
 - ②KOYAMA College※開催により無資格者ゼロを目指します。
- ※厚生労働省認定の教育機関。法人が費用全額負担し、職員は働きながら介護実務者研修を受講することができるものです。

7つの施策

I マネジメントの変革と活性化

介護報酬改定により新たな運営方法を展開していきます。組織マネジメントの変容と慣例を打破し、より広い視野でマネジメントできる人材を育成し、組織の更なる活性化を図っていきます。

II 予実管理の徹底

各拠点での予実管理を徹底し、会議体での情報共有を行います。介護報酬改定に対応できる加算算定と、各サービスでの稼働目標を堅守していきます。

III 新規事業運営の健全化

これまで蓄積した施設開設のノウハウを展開できる仕組みの構築を行い、専門職配置とケアの取り組みの整備をすることで新規事業の早期標準化を目指します。

IV レベルアップを目指す人材育成

「苗場福祉会教育研修システム」3年目となります。「人事評価・キャリアパス見直し検討チーム」を作り改良し、次のステップを目指す人材育成を推進します。

V 根拠あるケアの実践

専門性の高いケアを目指すための職員育成のため、研修を更に充実させ、認知症ケアの専門性の追求とケアマネジメントのスキル向上を目指します。

VI 健全な職場環境と安定雇用

組織的な採用活動を行い、有資格者を確保していきます。保健師による面談・ストレスチェック、衛生委員会活動による総合的なメンタルヘルス施策を実施します。働く喜びややりがいがある職場環境を作り離職率10%未満を目指します。

VII 地域貢献活動の充実と更なる飛躍 ～地域に役立つ拠点づくり～

「高齢者、障がい者に優しい地域づくり」「あらゆる災害に備えた防災体制の強化」「広報活動の充実」の3つを掲げ社会福祉法人としての役割を果たします。

○広報 Naeba ではこの方針に基づいた活動や結果を毎回お届けしてまいります

地域のみなさまとともに…



認知症カフェってなあに？

平成27年1月に認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて、厚生労働省が関係府省庁と共同して「新オレンジプラン」が策定され、その中では地域包括ケアの仕組み作りとして「認知症カフェ」の促進が初めて明文化されています。

認知症カフェの目的

認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき集う場

今までは、認知症の方が社会に出て活躍する機会や家族が気軽に情報交換できる場所、そして地域の住民が認知症という病気に関わる機会も多くはなかったかも知れません。

認知症を抱える方やその家族があたり前に過ごせるように、地域の方にも気軽に交流できる場として「カフェスタイル」をとり入れたのが「認知症カフェ」です！

健康倶楽部ゆざわでは、平成23年より「喫茶ゆきわりそう」を開催しています。

毎月第3水曜日の午前10時～1時間程度、施設エントランスと玄関スペースにて手作りのお菓子とコーヒーや紅茶など好きな飲み物を選んで頂き、楽しい会話とお茶の時間を提供しています。



新潟市 「こぼりのき健康教室」

4月より地域の方が発起人となり、アーバンリビング鳥屋野がある小張木の自治会館で65歳以上の高齢者を対象とした体操教室「こぼりのき健康教室」を毎週開催しており、当施設の理学療法士が講師をさせて頂いています。

30数名の申し込みがあり、発起人の方から「思った以上の人数が集まりびっくりしています。活動を続けて、地域の交流や施設の行事などのお手伝いしたい」と仰って頂いています。この活動を通して、地域に根差した施設づくりをしてまいります。



6/13 ㊥ “歩けよ!歩け!!大会”～日本一の河岸段丘を眺めながら歩こう～

6月13日(土)、津南事業部では昨年に続き職員とその家族より参加者を募り、マウンテンパーク津南からみさと苑までのウォーキングイベントを開催しました。今回、「津南クリーン作戦」も併せて実行し、ゴミ拾いをしながらのウォーキングです。天気にも恵まれ、参加者は、さわやかな汗を流しました。クアハウスの温泉でサッパリした後、津南産のポーク、アスパラ等津南の食材をふんだんに使ったBBQ大会も大いに盛りあがりしました。



6/14 ㊥ “野菜市” 津南の新鮮野菜を直送!

新潟県津南町で採れたての野菜や山菜を埼玉県所沢市にある特別養護老人ホームケアカレッジへ直送、併せて施設常設の高さ10.5mのクライミングボードでのイベントも開催されました。



4/16・17 湖山医療福祉グループ 入職式 in 東京日比谷公会堂

4月16日、日比谷公会堂にて湖山医療福祉グループ入職式が開催され、全国から400名を超える新卒者が一堂に会しました。苗場福祉会からも66名の新卒者が参加しました。

オープニングセレモニーでは佐藤はるひさんの生演奏を聞きました。

開会にあたり、湖山代表より新入職者へ激励のメッセージを頂戴いたしました。

「少子高齢化の未来を支えるのはあなたたちです」「一緒に前を歩こうではないですか」「君たちは信頼できるすばらしい仲間を得た」「失敗や悩みを恐れるな!失敗プラス1の成功でいい」などのお言葉を頂き、最後にご両親、恩師の先生など新入職者を今まで育ててくださった方へ感謝を述べられました。



4/21 地域密着型複合施設「くりの木」竣工式

平成27年4月21日、地域密着型複合施設くりの木（新潟市中央区本馬越2丁目15-34）の竣工式が晴れやかに行われました。

当日はミニコンサートも開催され、近隣からも多くの皆様にお越しいただき会場に入りきれない大盛況となりました。晴れの日に対応しい感動的な歌声に皆さん酔いしれていました。

式典には新潟県議会議員 宮崎悦男様、新潟市中央区長 石塚里栄子様を始め錚々たる方々にご出席賜り、くりの木への期待の大きさを感じました。

また、湖山泰成代表の還暦のお誕生日サプライズもあり、大きく盛り上がり竣工式はお開きとなりました。

そして予定通り5月1日に無事OPENいたしました。これから地域のみなさまに愛され必要とされる施設づくりをして参ります。



求人情報

苗場福祉会では平成28年4月入職の新卒者を募集しています。

【新潟県】

企業説明会 8月6日、9月2日 朱鷺メッセ 小会議室

採用試験 8月11日、9月16日 会場：南魚沼市六日町 特別養護老人ホームこころの杜

問合せ先 総務部総務課 石沢 TEL.025-761-7400

E-mail recruit@naebafukushikai.com

【関東圏】

企業説明会、見学は随時受け付けています。

採用試験 9月16日(水) 会場：湖山医療福祉グループ総括本部 銀座メディカルビル 9F スタジオ 7412

問合せ先 特別養護老人ホームケアカレッジ 担当 福原 TEL.04-2968-8035



NAEBA

社会福祉法人 苗場福祉会

〒949-8202 新潟県中魚沼郡津南町大字芦ヶ崎乙317番地1 TEL.025-765-3400 FAX.025-765-2521
法人総務部

〒948-0036 新潟県十日町市川治4525番地 TEL.025-761-7400 FAX.025-761-7422

E-mail:tsunan@naebafukushikai.com Home page <http://www.naebafukushikai.com>

編集委員／根津佳代子、高野朋子、飯塚千賀子、福原正徳、岡村昌幸